

-----7月23日-----

2018年

## ※ 今週のアウトトラック (7/23~7/27)

先週は前半こそドル高円安が進んだものの、後半は利益確定売りが先行して停滞状態が続き、金曜日にはトランプ大統領の強いドルは「米国を不利な立場に置く」との認識表明などから、ドルが一気に売られました。

今週は、その後のトランプ大統領の修正発言などから、どの程度ドル売りを抑えられるかがポイントとなりそうですが、追加利上げなどに関する不信感も出ていることから、しばらくは方向感を見出しづらい状況が続くかもしれません。

先週ドル円は、早々に113円付近のレジスタンスラインブレイクにトライに行きましたが、なかなかブレイクできない状況が続きました。金曜日にはトランプ大統領の認識表明などから、一気にドル安が進みました。

今週は、その後のトランプ大統領の修正発言などから、いささか立て直しも期待できますが、全体としてはすぐにドル高回復という状況にはなりづらいように思います。追加利上げに対する不信感が支配的になった場合には、さらなる下落も十分に考えられそうです。

ドル円の予想レンジは110円から113円です。

ユーロ円は先週、円安の流れに乗り132円付近まで上昇しましたが、後半には円安の追い風も弱くなり、130円台中盤まで下落してそのまま週末を迎えています。

今週はドルに対する今後の見方がなかなか定まらずに売り買いが交錯する状況が、ある程度予想されます。ユーロ円も方向感を見出しづらい動きとなる可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは130円から132円です。

ポンド円も上昇トレンドからの戻り売りが強くなっています。今週はレンジ内の動きとなる可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは145円から149円です。

今週はトランプ大統領のドル高に対する本音と建前を市場がどう判断するか。このあたりにゆだねられそうです。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。